

# らいてうの会が教育功労者表彰を受賞

八千代市では、市の教育・学術や文化の振興に関して、特に功績が顕著な人や団体を教育功労者として表彰しています。昨年11月1日、男女共同参画センターで活動するらいてうの会が、その功績を認められて受賞されました。

平成30年度 八千代市教育功労者表彰式



らいてうの会の  
恵美久子代表と  
加賀谷教育長(当時)

## らいてうの会ってどんな会？

- 平成13年9月、八千代市女性研修センター（現在の男女共同参画センター）が実施した女性学講座Ⅰ「平塚らいてうの歩んだ道から今を読む」の受講生有志により発足しました。
- 毎年市民を対象に女性学の公開講座を実施し、今年で活動17年目。「岩崎ひろ」や「淡谷のり子」など、過去の女性の生き方を学ぶ場を長年にわたり提供し続けています。
- 毎年記録誌「らいてう」を作成し、中央図書館に寄贈しています。



なかなか難しい、人とのコミュニケーション。  
上手に気持ちを伝えたり、聞けるようにするには、どうしたら？

男女共同参画だより



No.38  
平成31年  
向春号

## 【講座レポート】女性のための今日から使える雑学講座&男の雑学塾

# 今日から役立つ！ コミュニケーション術を学びました



今年度、男女共同参画センターでは、人気の「男の雑学塾」に加えて「女性のための今日から使える雑学講座」を開催しました。「男の～」では、男性が地域や家庭へ参画するきっかけとして、整理・片付けの仕方や、料理・介護の基礎を学んだり、地域を知ることなどを目的に石井食品工場見学に行ったりしました。「女性の～」では、女性が安心して自立した生活ができるよう、年金や相続など暮らしに役立つ情報を提供しました。今回は、両方の講座で実施した「心理カウンセラーのコミュニケーション講座」の一部をお伝えします。

### ～ 近日開催の講座案内★お申し込みは下記の連絡先まで ～

#### ■孫育講座「これから孫を預かる人へ」

育児の世代間ギャップに戸惑いを感じていませんか。笑顔で孫育するために、最新の赤ちゃんから幼児までの子育て情報を学び、ババママ世代との上手な付き合い方について考えます。  
日時：2/20(水) 9時30分～12時

### 女性、こころの悩み電話相談 ☎ 047-485-7333 (相談専用電話)

辛い、苦しい、眠れない…。あなたの悩みを、専門の女性相談員が匿名でお聞きします。  
●受付 毎週火・木・金曜日 午前9時～午後4時 (祝日・年末年始12月27日～1月4日を除く)  
※電話が繋がりにくい場合は、時間をあけて再度おかけください。

男女共同参画だより やちよべあ (No.38 平成31年向春号)

【発行】八千代市男女共同参画課

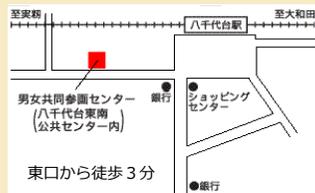
電話：047-485-7088

FAX：047-485-7398

所在地：八千代市八千代台南 1-11-6

(八千代台東南公共センター4階)

八千代市男女共同参画  
センターホームページ



講座では、心理学のワークを行って、「私」を見つめ直す作業を行いました。講座で行った2つのワークをご紹介します。1つ目は心理分析の方法の「エゴグラム」です。50の質問に答えて、自分がどんな思考パターンの特性があるか知りました。2つ目は「価値観の順位付け」です。「仕事・愛情・お金・名誉・健康・快楽・飲食・生きがい・自己達成・奉仕」の10項目を、自分が大切だと思う順に番号を付けるワークです。

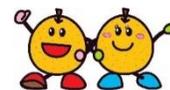
この2つのワークによって、自分を再確認でき、他の人と結果を話し合うことで、ものの考え方・感じ方は本当に千差万別で、人それぞれであることを改めて感じました。

講師からは、「誰しもが異なる考え方や価値観を持っていることを踏まえ、コミュ

ニケーションにおいて一番大切なことは、老若男女の関係なく、お互いの立場や意見を尊重する姿勢である」と話がありました。このことは頭でわかっていても、どのように伝えたら、相手を尊重しつつ自分の意思を伝えられるのか、悩んでしまうことがあります。

そんなとき、「Iメッセージ」を試みるとよいかもかもしれません。

相手に気持ちを伝えるとき、「あなたが〇〇するから」と「You」から始めると否定的な表現になりがちですが、「私は〇〇してほしい」と「I」から始める（Iメッセージ）と、批判したり責めたりするのではなく、相手が受け入れやすい表現で伝えることができます。



## いつも笑顔で、楽しく仕事をすることを心掛けています

“警察官の仕事”と聞くと、どのようなイメージが浮かびますか。捜査、張り込み、取り締まり…。事件現場での、タフでハードな仕事の様子を、テレビの密着取材などで放送されているのを目にすると、つい「男の世界だ」と感じてしまいますね。今回は、そんな世界で活躍する、元八千代警察署初の女性課長、柿澤由紀子さんにインタビューしました（2月から千葉県警察本部の留置管理課課長補佐）。

### ◆警察官になったきっかけ

バブルがはじけた後の女子大生だったのですが、父に就職先のことを相談したら、「公務員という選択肢もある」とアドバイスされました。思い浮かんだのが刑事。当人気ドラマ「あぶない刑事」に出てくるような、格好いい刑事になりたい一念でした。

### ◆念願の刑事に

採用後は交番から始まり、2年目に念願の刑事になりましたが、1年で異動になり、留置管理係、少年係、総務の担当を経て、また刑事に戻って、3年仕事をしました。

担当は、盗品捜査。買取専門業者を回り、盗まれたものが質に入れられてないか、売られていないか探し、そこから被疑者を捜す捜査です。地道ですが、やればやるほど盗難品が見つかり、やりがいを感じました。

### ◆仕事か家庭か

仕事を続けながら、結婚と子ども2人を出産して、約4年

育休を取りました。当時は、仕事と家庭の両立はできない、2択だと思っていたんですが、職場と家庭の協力があって、仕事を続けてきました。

職場では、育休から復帰したときに、先輩女性管理職の警務部長が、女性の活躍を組織全体に呼びかけており、「置かれた踏み台には登りなさい、上がないと見えない景色があるのよ」と背中を押されました。女性もどんどん活躍させようと、職場の意識が変わっていったことは大きかったです。

家庭では、母と夫が家事や育児を分担していることや、子どもたちも私の仕事を理解してくれているので、続けてこられました。家族と、上司、部下に助けられて今があります。

また、私はどこの職場に配属されても楽しいことを見つけ、やりがいを感じてきたことも、長く仕事を続けてこられた秘訣だったかもしれません。あまり仕事で思い悩むことがないんですよね。そして、朝家を出てからは仕事のこと、職場を出た



千葉県警察本部  
総務部 留置管理課  
柿澤 由紀子 課長補佐

### プロフィール

平成6年4月に千葉県警察に採用。刑事、留置管理係、少年係、警務係を経て、平成30年4月から31年1月まで八千代警察署交通課長。小学2年生・幼稚園年長の2児の母。趣味は和太鼓で、地元で指導も行っています。

### 交通課の仕事

交通事故の捜査や、スピード違反・無免許運転、飲酒運転の取り締まりを行います。高校や中学校に出向き、自転車の教習の他、企業などから依頼があれば交通安全講話も実施。窓口では、大型車両の通行許可、トラック通行の禁止区域を許可したり、運転免許の更新手続きも行います。成人式の交通取り締まりも担当しています。

とたんに家のこと、頭の切り替えが早いことも、役立っていると思います。

### ◆男性が多い職場で

千葉県警察の女性の割合は、平成30年4月1日現在で9.7%です。男性が9割の組織の中でも、自分自身が、女か男ではなく、人対人と思って仕事をしています。

また、警察の仕事は、怖い面にばかり目が向くと思うんですけど、女性も活躍できる仕事です。例えば性犯罪、痴漢、強盗、引ったくりなど、被害者は女性が多いのです。怖かった気持ちに寄り添ったり、事情聴取でも女性同士でないと、話にくいこともあります。

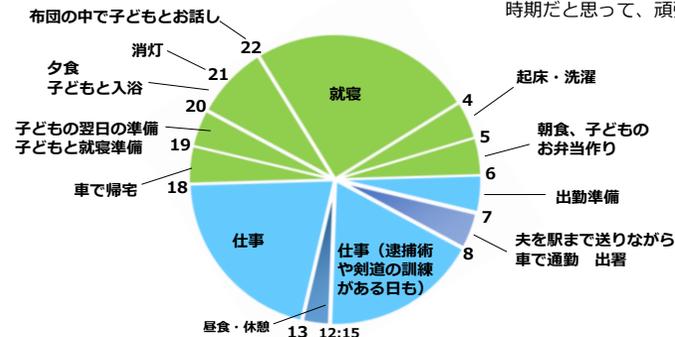
このようなソフトな部分を担当するなど、どこの部署でも女性警官の存在は重要です。世間に女性に適性がない業務って、あまりないと思うんですよ。今、警察では広くどの部署にも女性が配属され、活躍しています。

### ◆管理職になって

管理職というだけで、職場では気を使わせてしまいがちな存在だと思っています。自然体でありのまま、肩肘張らずに仕事をするようにしています。

去年の4月に、未経験の交通課に課長として配属されたのですが、捜査や取り締まりの具体的な方法がわからないので、初めは部下と

### 〈柿澤さんの、ある1日のタイムスケジュール〉



警察が、女性も活躍する職場だとお聞きし、イメージが変わりました。インタビューさせていただき、ありがとうございました。（聞き手）



一緒に現場に行っただけから教わりました。全く経験のない職場でも、わからないことは調べ、人に聞き、勉強して、3か月で一通りは覚えるようにしています。

知識も必要ですが、一緒に仕事をする姿勢や雰囲気作りが大切だと思っています。課員に声掛けをしたり、知識がない分コミュニケーションをとって、課員の心情や心配事に寄り添ったり引き出したりするようにしています。そして、自分が一所懸命やっている姿を見せると、課員も着いてきてくれると思っています。

自分が苦しいとか、きついといったマイナスのイメージを持って仕事をしてしまうと、それが顔に出ると思うんです。いつも笑顔で、楽しく仕事することを心掛けています。

### ◆子育てしている人に

部下から、仕事と家庭の両立について相談されると、辞めるのはいつでもできるから、しっかり育休を取って、辞めずに続けられる環境を、自分で整えるように伝えています。

他のことをやりたくて、辞めたいのであれば応援もしますが、仕事を続けたいのに家事との両立が難しいという理由であれば、大変なのは幼児期だけで、子どもの成長とともに解決するから、今はパワーダウンして、短時間勤務制度などを利用して、続けてみたらと伝えます。職場では、フォローしたりされたり、皆順番だと割り切って、今は自分が周りに理解してもらう時期だと思って、頑張ってみようよって。